

(参考様式4)

事業所名 グループホーム菜の花 しのろ館

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 1 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	・ケアの指針である理念を新人職員へ浸透させられていない	・理念の浸透により指標、目的を理解し、ケアを実施する事が出来る。	①理念を基にサービスの実践、評価を行う。 ・課題やサービス実施に対し、介護者がどんな支援を実施する事で「その人らしさ」を実現する事ができるかを根拠を含め記載。 ②毎カンファレンス時に理念を指標とし、日々のケアが成されているかを確認する時間を設ける ・入居者様「個」を主体としケアが成されているか修正、確認	R7.3.1 ~R8.2.28
2	20 36 48	・現在使用している地域資源の活用継続、さらなる資源の活用が今後の課題	・入居者様が地域資源を活用した活動を行うことが出来る ・地域向けの集まりへの参加継続	①ホーム近隣での活動を入居者様と定期的実施 ・ 認知症カフェへの参加(毎月)、 ・ 柏葉荘・秋桜会の行事への参加 など ②職員が地域の集まりに参加し、地域との繋がりを拡げる ・ 認知症カフェ(毎月) ・ ケア施設町内会(毎月、勉強会)	R7.3.1 ~R8.2.28
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。